

④ 分析!!
2018年度
会員意見調査

若年層の長時間診療
30歳代は月200時間も

一週間当たりの延べ診療時間(休み時間を除く実時間) (%)						
	全体	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
30時間未満	8.1	0.0	4.7	6.4	12.1	22.2
30～35時間	17.3	4.5	12.5	14.1	27.3	27.8
36～40時間	33.1	27.3	34.4	30.8	36.4	33.3
41～45時間	19.0	22.7	29.7	20.5	9.1	5.6
46～50時間	15.7	31.8	14.1	20.5	9.1	5.6
51時間以上	6.5	13.6	4.7	7.7	4.5	5.6

1週間当たりの診療時間では、36～40時間の区分が最多の33・1%だった。年代別にみると、40歳代・70歳代以上までは

いずれも36～40時間が最もになっているが、若い世代になるほど診療時間が増加する傾向にあることが分かる。

70歳代以上では41時間以上は16・8%だが、年代が下がるほど増加し、40歳代では48・5%を占めた。「働き盛り」と呼ばれる層の長時間診療の実態が浮かび上がる。

特に30歳代では46～50時間が最多の31・8%を記録。51時間以上も13・6%となっている。

200時間となる。一般のフルタイム労働者の月平均総実労働時間169時間(厚労省・毎月勤労統計調査)と比べると、歯科医師の長時間診療が際立つ。開業医の場合、休診日であってもレセプト業務や雇用管理などに忙殺されることも多く、実際の労働時間はさらに増える。



歯科特集を掲載している『FRAU』5月号



90歳にわたり歯科特集

西真紀子氏も登場 / FRAU 5月号

女性向け情報誌『FRAU(フラウ)』は、3月22日発売の5月号で「キレイな歯で笑おう。」をテーマに特集を組んでいる。

▽歯医者さんに行くってから受診するのではなく、「ヘアサロン感覚で、歯医者さんを利用する」ことを提唱している。

本紙の連載「北欧の歯科医療最前線 Part 2」を担当している西真紀子氏が登場し、スウェーデンの予防歯科事情について解説。スウェーデン国民の8～9割が定期的なメンテナンスに通っていることや、年齢を重ねても歯を失っていない実態などについて紹介している。

憲法施行72年、沖縄の日本復帰47年を迎えた5月。この2つをめぐり沖縄の現実と県民の思いを、沖縄在住ジャーナリストに聞いた。

沖縄にとって憲法とは何だろうか。

1972年の日本復帰は平和憲法をいまだに日本への復帰を願った、長年にわたる運動の結果だった。しかし、沖縄の人々の「基地のない平和な沖縄」という望みは裏切られ、広大な基地は残され、海も空も米軍の自由使用の下にある。そして今、貴重な自然を破壊して新たな基地建設が強行されている。

「構造的差別」

「現代史研究の第一人者で昨年亡くなった新崎盛暉

憲法適用されない沖縄

ジャーナリスト・米倉外昭

5・3 法 憲 記念日 特集

氏が提唱した概念である。単に現在の基地の過重負担のみを指すものではなく、米国・日本・沖縄の関係において戦後史を貫いて存在するものと捉えている。



土砂投入前の沖縄・辺野古の砂浜(2014年撮影)

すなわち、象徴天皇制、日本の非武装化、沖縄の分離・軍事支配が三位一体となつて、「構造的沖縄差別の上」に成り立つ対米従属的日米関係」を形成している」と規定したのである。

天皇がお墨付き

米国は東京裁判で天皇の責任を免除し、まるでその報酬であるかのごとく昭和天皇は1947年9月、沖縄を平永的に米

護憲的立場から

「構造的差別」の意味として、差別が構造化されていることで加害者側に差別しているという自覚がない、ということもしばしば指摘される。米

安倍政権が進めようとしている憲法改正は何としても食い止めなければならぬ。ただ、天皇制や「国民」という言葉など、現在の憲法に疑問なしとは思えない。護憲的立場に立ちつつ、沖縄からどのように見えるのかを問い返しなが、根本から議論することを望みたい。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731
HP osk-net.org ファクス 06-6568-0564

大阪府歯科保険医協会第54回定期総会 記念講演
歯髄幹細胞による歯髄再生医療―再生の革新的技術とは

日時 5月26日(日) 午後3時～5時
会場 アートホテル大阪ベイタワー4階(弁天町)
講師 中島美砂子氏(元国立長寿医療研究センター研究所幹細胞再生医療研究部部長)
会費 無料 定員 200人

6月度生涯研修
歯髄炎および根尖性歯周炎の病態と臨床

日時 6月9日(日) 午前10時～午後1時
会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
講師 中西正氏(徳島大学 大学院歯歯学部研究部 歯科保存学分野准教授)
会費 会員3千円、未入会者1千円
定員 100人

大阪府西部地区講習会

働き方改革関連法対応セミナー
―年次有給休暇の付与など罰則付きの改正事項を中心に―

日時 7月6日(土) 午後4時～6時
会場 保険医会館5階会議室
講師 桂好志郎氏(協会顧問社労士)
会費 会員・家族無料、未入会者1千円
定員 50人

7月度生涯研修
歯科接着を活用した支台築造のトラブル回避―支台築造の基本からファイバーポストレジソコアまで―

日時 7月7日(日) 午前10時～午後1時
会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
講師 坪田有史氏(東京都文京区開業)
会費 会員3千円、未入会者1千円
定員 100人

北河内地区
サントリー京都ブルワリー見学

日時 7月21日(日) 午前10時～午後1時
会場 サントリー京都ブルワリー(京都府長岡京市調子3-1-1)
会費 会員・スタッフ無料
定員 15人

無料相談
法律 6月3日(月) 午後2時～4時
税務 6月19日(水) 午後2時～5時
雇用 6月20日(木) 午後2時～4時
※会場は保険医会館。1週間前までに要申し込み

未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承下さい。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。